

国語

6年

No.2

月

日

組

番

名前

1 次の意味のことわざを下から選んで()に書きましよう。

(1) 古いことを学び、新しい知識ちしきや考え方を
見つけること ()

(2) 一つのことを聞いただけで十のことを知ること ()

(3) 人の話を百回聞くよりも、たった一度でも
見るほうがずっとよくわかること ()

(4) よく効く薬が苦いように、身のためになる忠告ちゅうこうは
素直に受け入れにくいこと ()

一を聞いて十を知る
良薬は口に苦し
温故知新
百聞は一見にしかず

2 読み方に気をつけて、送りがなを書きましよう。

(1) この部屋は、明あか () (2) 原因は明あき ()
だ。

(3) 夜が明あ () (4) 細ほそ ()
棒がある。

(5) 野菜を細こま () ()
切る。

3 次の□に漢字一字ずつ下から選んで書き入れ、反対の意味の熟語を
作りましよう。

(1) 卒業 ↑↓ () (2) 過か去こ ↑↓ ()
来

(3) 現実 ↑↓ () (4) 慢まん性せい ↑↓ ()
性

(5) 全体 ↑↓ () (6) 往路 ↑↓ ()
路

理・入
未・部
復・急

1 次の意味のことわざを下から選んで()に書きましよう。

- (1) 古いことを学び、新しい知識ちしきや考え方を
見つけること () **温故知新** ()

- (2) 一つのことを聞いただけで十のことを知ること
() **一を聞いて十を知る** ()

- (3) 人の話を百回聞くよりも、たった一度でも
見るほうがずっとよくわかること
() **百聞は一見にしかず** ()

- (4) よく効く薬が苦いように、身のためになる忠告は
素直に受け入れにくいこと
() **良薬は口に苦し** ()

一を聞いて十を知る
良薬は口に苦し
温故知新
百聞は一見にしかず

2 読み方に気をつけて、送りがなを書きましよう。

- (1) この部屋は、明あかるい。(2) 原因は明あきらかだ。

- (3) 夜が明あける。(4) 細ほそい棒ぼうがある。

- (5) 野菜を細こまかく切る。

3 次の□に漢字一字ずつ下から選んで書き入れ、反対の意味の熟語を作らましよう。

(1) 卒業 ↑↓	入	学	(2) 過去 ↑↓	未	来
(3) 現実 ↑↓	理	想	(4) 慢性 ↑↓	急	性
(5) 全体 ↑↓	部	分	(6) 往路 ↑↓	復	路

理・入	未・部	復・急
-----	-----	-----